

平成 29 年 10 月 2 日

部 課 名	政策推進部 広報戦略課	電 話	22-8232
課 長	行富 広康	担 当 者	神本和典、小池一允

1. 件 名

周南市ホームページを9月29日に全面的にリニューアルいたしました！
—スマートフォン・タブレットに対応、情報の分類整理でさらに見やすく—

2. 概要

周南市は、平成18年10月より運用していたホームページの仕様、デザインなどを全面的にリニューアルし、平成29年9月29日に新ホームページを公開いたしました。



(周南市新ホームページトップ画面)

3. 新ホームページの特徴

①スマートフォン、タブレットに対応

デザインを一新し、スマートフォン（スマホ）やタブレットなど、広く普及している端末に対応しました。スマホやタブレットでは、タッチ操作を意識した専用デザインに自動的に切り変わります。

②ウェブアクセシビリティの JIS 達成レベル AA を目標

「コンテンツは見出しと本文で構造化する」「文字画像を使わずテキストで情報提供する」「画像にはテキスト情報を付加する（代替テキスト）」などのウェブアクセシビリティ規準には、A-AA-AAA の基準がありますが、自動的にチェックし、適合しないページが出来にくいシステムを導入し、適合レベル AA を目指します。
※ウェブアクセシビリティとは - 高齢者及び障害のある人を含むすべての利用者が、年齢的・身体的条件、利用環境などに関わらず、ウェブで提供されている情報にアクセスし利用できること。

③情報（コンテンツ）を整理し、情報を分類

これまでは、情報の整理が行き届いておらず、目的のページにたどり着いても、「回遊」することが困難でしたが、情報を部署ごとでなく利用者視点の分類で分け、トップページからのつながりを示す「パンくずリスト」や、アクセスの実績により、よく見られる関連情報を表示するサジェスト機能を装備し、検索で訪れる利用者に、効果的に情報を提供できるようになりました。

④イベントカレンダー、地図で探すなどの新機能を提供

カレンダーから情報を見ることができるようになりました。市の主催行事を中心に、観光や地域振興の観点から主催行事以外の情報もカレンダーに掲載し、一覧で見ることができます。

公共施設などの位置情報は、これまで地図サイト（YAHOO地図）に移動して表示していましたが、googleマップを採用し、地図サイトに移動することなく表示できるようになりました。googleマップの基本機能に加え、分野ごとに施設をまとめて表示するなどの機能を装備しています。

⑤機器をデータセンターに設置し、災害からの影響を極力回避

災害などで市内の通信網が混雑したり、全国からアクセスが集中した場合でも、できるだけ情報を発信し続けることができるようになりました。大規模災害でアクセスが集中した時には、画像などを取り除き、少ないデータ量で災害に特化した情報提供画面に切り替える仕組みを採用しました。